

平成 31 年度 佐賀大学帰国子女特別入試学生募集要項 (インターネットによる出願受付)

1 アドミッション・ポリシー

本学ホームページ「[受験者の方へ > 帰国子女特別入試](#)」からアドミッション・ポリシーを必ずご理解いただいた上で本募集要項をご覧くださいませよう願いたします。

2 出願に必要な書類

出願に必要な身上調書は本学ホームページより所定の様式をダウンロードの上、ご利用ください。

3 理工学部及び農学部の改組について

佐賀大学では「地域創生の中核となる人材」を育成するため、平成 31 年 4 月に理工学部及び農学部の改組を行います。

(1) 理工学部

1) コース配属について

理工学部では、これまでの 7 学科体制を 1 学科体制とし、12 の専門コースを設けています。まず 1 年次に学部共通科目や幅広い分野の大学教育に触れながら、自分の適性や関心などに基つき 2 年次にコース配属を行います。

本募集要項の推薦入試を含む特別入試においては、志望するコース及び学びたいことが明確である生徒を対象として、分野別入試を行い、分野別入試により入学した学生については、原則として希望分野内のコースへの配属となります。一般入試では理工学科として募集する大括り入試を実施しますので、2 年次にコース配属します。

2) コース紹介

【数理分野】

○数理サイエンスコース

代数・幾何・解析などの数学の修得を基に、キャリアパスを想定した確率・統計を学んで、教職・情報技術・金融・保険などの分野での活躍を目指します。

【情報分野】

○知能情報システム工学コース

情報処理の基礎技術を確実にマスターし、そのうえに人工知能、データサイエンスなどのコンピュータを高度に利用する分野での活躍を目指します。

○情報ネットワーク工学コース

情報処理の基礎技術を確実にマスターし、そのうえにネットワーク、ソフトウェアなどの高度基盤技術の開発とシステム実現での活躍を目指します。

【化学分野】

○生命化学コース

化学の基本となる無機化学、有機化学、物理化学、分析化学を学び、化学者として化学、製薬、食品などの分野での活躍を目指します。化学分野では生命化学コースのみ教員免許を取得することができます。

○応用化学コース

材料化学を核とし、化学と工業の融合を進め、材料開発や化学工業に強い化学技術者として有機・無機工業化学などの分野での活躍を目指します。

【物理学分野】

○物理学コース

科学技術支える物理学を広範囲に教育研究し、中学・高校の理科教育や情報技術、宇宙利用、

材料開発など、社会の広い分野での活躍を目指します。

【機械工学分野】

○機械エネルギー工学コース

液体、熱、海洋エネルギーなどの有効利用を中心に学び、高度エネルギー利用技術に強い機械工学技術者として幅広い分野での活躍を目指します。

○メカニカルデザインコース

様々な産業分野における開発・設計・生産とそれらのシステムで必要となる機械工学分野の専門知識を学び、モノづくりに強い技術者としての活躍を目指します。

【電気電子工学分野】

○電気エネルギー工学コース

電気エネルギーの発生・変換・利用などの基礎技術を身につけ、工業・医療・農業などの様々な産業分野で活躍できる電気技術者を目指します。

○電子デバイス工学コース

IoTを支える電子デバイス技術や情報通信を学び、ソフトウェアにも強いハードウェア技術者としてエレクトロニクスや情報通信分野での活躍を目指します。

【都市工学分野】

○都市基盤工学コース

安全・安心で豊かな地域社会の構築に貢献できる技術者として、都市基盤の整備・維持管理の分野での活躍を目指します。

○建築環境デザインコース

建築・都市空間およびその周辺環境の整備・改善・保全に対してアイデアとリアリティに富む計画設計等ができる技術者として、地域創生への貢献を目指します。

(2) 農学部

1) コース配属について

農学部ではこれまでの3学科体制を1学科体制とし、4つの専門コースを設けています。1年次に農学の基礎知識を身につけた上で、2年次から4つの教育研究コースへと進んでいきます。

本募集要項の推薦入試を含む特別入試においては、志望するコース及び学びたいことが明確である生徒を対象として、コース別入試を実施し、入学した学生については、原則として希望コースへの配属となります。一般入試では生物資源科学科として募集する大括り入試を実施しますので、2年次にコース配属します。

2) コース紹介

○生物科学コース

地域の特色である生物資源を活用した、新規農産物や新品種の開発、効率的な生産技術の開発など、生物資源の開発と応用に関する教育研究を行うと同時に、地域の新産業の育成にも貢献します。

○食資源環境科学コース

地球規模の課題ともなっている環境保全やエネルギー開発をはじめ、農業生産システムに関する先端技術の開発を行うことで、農業の技術革新を地方から先導し、地域の農業基盤を支えます。

○生命機能科学コース

実験を重視したカリキュラムにより、食品、医薬・化粧品、環境などの分野における科学技術の発展を推進する能力を備えた人を育成し、地域生物資源の活用に関する研究にも貢献します。

○国際・地域マネジメントコース

農業ビジネス戦略や地域経済の振興につながる他産業との連携の構築、健康で豊かなくらしの基盤となる地域資源や環境の保全、農山漁村コミュニティの活性化など、国際的な課題を教育研究します。

3 試験実施日程等

学 部	出願書類提出期間	試験日	合格者発表日	入学手続期間
理工学部 農学部	平成30年11月1日(木) ～ 平成30年11月8日(木)	平成30年11月30日(金)	平成30年12月10日(月)	平成31年1月21日(月) ～ 平成31年1月24日(木)
医学部		平成31年2月25日(月) 平成31年2月26日(火)	平成31年3月9日(土)	平成31年3月11日(月) ～ 平成31年3月15日(金)

4 募集人員

学 部	学 科 等		募集人員
医 学 部	医 学 科		若 干 人
理 工 学 部	理 工 学 科	数 理 分 野	各分野とも 若干人
		情 報 分 野	
		化 学 分 野	
		物 理 学 分 野	
		機 械 工 学 分 野	
		電 気 電 子 工 学 分 野	
		都 市 工 学 分 野	
農 学 部	生 物 資 源 科 学 科	生 物 科 学 コ ー ス	各コースとも 若干人
		食 資 源 環 境 科 学 コ ー ス	
		生 命 機 能 科 学 コ ー ス	
		国 際 ・ 地 域 マ ネ ジ メ ン ト コ ー ス	

(注) 募集人員の若干人は、一般入試後期日程の募集人員に含まれます。

5 出願資格

● 医学部

日本の国籍を有する者又は日本国の永住許可を得ている者であって、外国の学校教育を受けた者のうち、保護者とともに2年以上継続して外国に在留し、次のいずれかに該当する者とします。

ただし、平成29年3月31日以前に帰国（一時的な短期の帰国を除く）した者及び保護者が帰国した後、本人が帰国するまでの期間が2年以上経過した者は、出願を認めません。

- (1) 学校教育における12年の課程を平成29年4月1日から平成31年3月31日までに卒業（修了）した者及び卒業（修了）見込みの者で、原則として、外国において最終学年を含め、2年以上継続して正規の教育制度に基づく学校教育を受けている者

ただし、外国に設置された学校等であっても、日本の学校教育法に準拠した教育を行っている学校に在学して教育を受けた期間は、「2年以上」という期間には算入しません。

- (2) 外国において、スイス民法典に基づく財団法人である国際バカロレアの資格証書を平成29年又は平成30年に授与された者で、平成31年3月31日までに18歳に達する者

- (3) ドイツ連邦共和国の各州において、大学入学資格として認められているアビトゥア資格を平成29年又は平成30年に授与された者で、平成31年3月31日までに18歳に達する者
- (4) フランス共和国において、大学入学資格として認められているバカロレア資格を平成29年又は平成30年に授与された者で、平成31年3月31日までに18歳に達する者
- (5) 英国において大学入学資格として認められているGCE-Aレベル資格を取得した者で、平成31年3月31日までに18歳に達する者
- (6) 国際的な評価団体 (WASC, ACSI, CIS) から認定を受けた外国に所在する教育施設において、12年の課程を修了した者で、平成31年3月31日までに18歳に達する者

● 理工学部及び農学部

日本国籍を有する者又は日本国の永住許可を得ている者であって、外国の学校教育を受けた者のうち、次のいずれかに該当する者とします。

- (1) 学校教育における12年の課程（日本における通常の課程による学校教育の期間を含む）を外国又は日本において、平成29年4月1日から平成31年3月31日までに卒業（修了）した者及び卒業（修了）見込みの者で、卒業（修了）時点から起算して過去4年間の内、外国において2年以上継続して正規の教育制度に基づく学校教育を受けている者
ただし、外国に設置された学校等であっても、日本の学校教育法に準拠した教育を施している学校に在学して教育を受けた期間は、「2年以上」という期間には算入しません。
- (2) 外国において、スイス民法典に基づく財団法人である国際バカロレアの資格証書を平成29年又は平成30年に授与された者で、平成31年3月31日までに18歳に達する者
- (3) ドイツ連邦共和国の各州において、大学入学資格として認められているアビトゥア資格を平成29年又は平成30年に授与された者で、平成31年3月31日までに18歳に達する者
- (4) フランス共和国において、大学入学資格として認められているバカロレア資格を平成29年又は平成30年に授与された者で、平成31年3月31日までに18歳に達する者
- (5) 英国において大学入学資格として認められているGCE-Aレベル資格を取得した者で、平成31年3月31日までに18歳に達する者
- (6) 国際的な評価団体 (WASC, ACSI, CIS) から認定を受けた外国に所在する教育施設において、12年の課程を修了した者で、平成31年3月31日までに18歳に達する者

6 出願手続

出願完了には、下記①～③の全ての手続きが必要です。いずれか一つでも定められた期間内に完了できていない場合、願書が受理できません。

- ① インターネットによる出願情報登録（登録にはEメールアドレスが必要です。）

Eメールアドレスを出願者本人が保有していない場合は、同居の家族など、本人に送信内容が容易かつ確実に伝達できるものであれば、それを使っても構いません。

- ② 検定料の支払い
- ③ 出願書類等（7ページ）の提出（郵送）

※出願確認票をインターネット出願システムから印刷し、調査書等の必要書類とともに市販の角形2号封筒（240×332 mm）に入れます。その封筒にインターネット出願システムから印刷した宛名ラベルを貼り、出願書類提出期間内に本学に到着するよう「速達簡易書留」で郵送してください。

インターネット環境がない等の理由で、インターネットによる出願登録が行えない場合は、入試課まで相談してください。相談時期によっては、出願が間に合わない場合がありますので、早めの連絡をお願いします。

●インターネット出願登録

[インターネット出願登録ページ](#)にアクセスし、ガイダンスページにて出願方法および検定料支払い方法等を確認の上、出願登録を行ってください。(本学が出願登録業務を委託した外部サイトに繋がります。)

なお、出願登録期間前でも出願デモサイトから出願登録の流れを体験できますので、佐賀大学ホームページよりご利用ください。

●出願内容の確認について

○インターネット出願においては、入学検定料の支払い手続きが完了した後は選択科目、志望学部・学科等の出願内容を変更することはできません。

○入学検定料の支払い前であれば、登録内容の変更・削除は可能です。

○出願内容を誤りなく確認するには必要事項の入力が完了した後、入力内容の確認画面より出願確認票(確認用)を印刷します。印刷物により入力した内容に間違いがないことを確認できた後で、次の手続きに進むことを推奨します。

●受験票について

平成30年11月15日(木)までに、出願時に登録したEメールアドレスに「【佐賀大学】インターネット出願受験番号確定のご連絡メール」を送信しますので、インターネット出願システムの「申し込み一覧」よりA4用紙に受験票を印刷し、受験時に持参してください。

●入学検定料(17,000円)

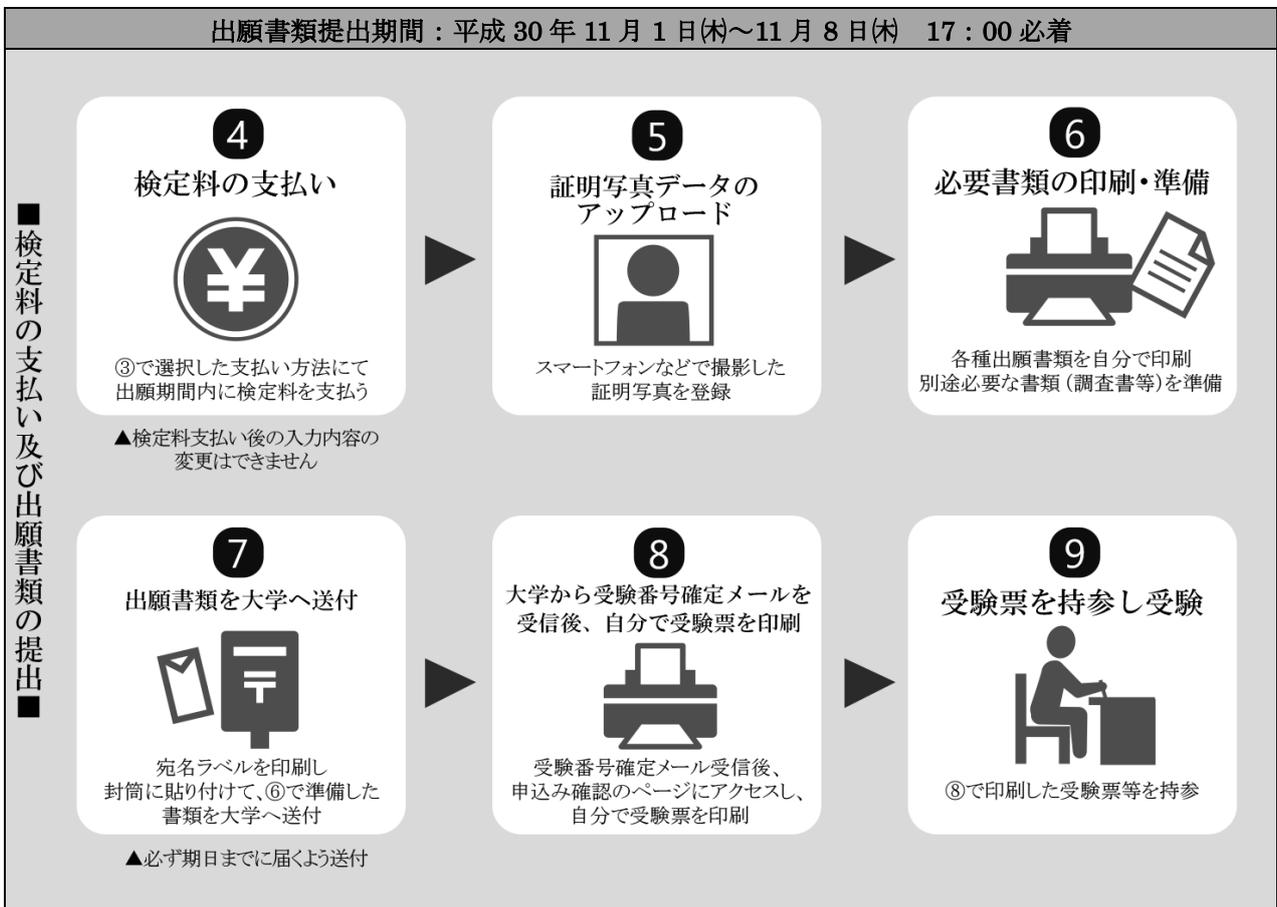
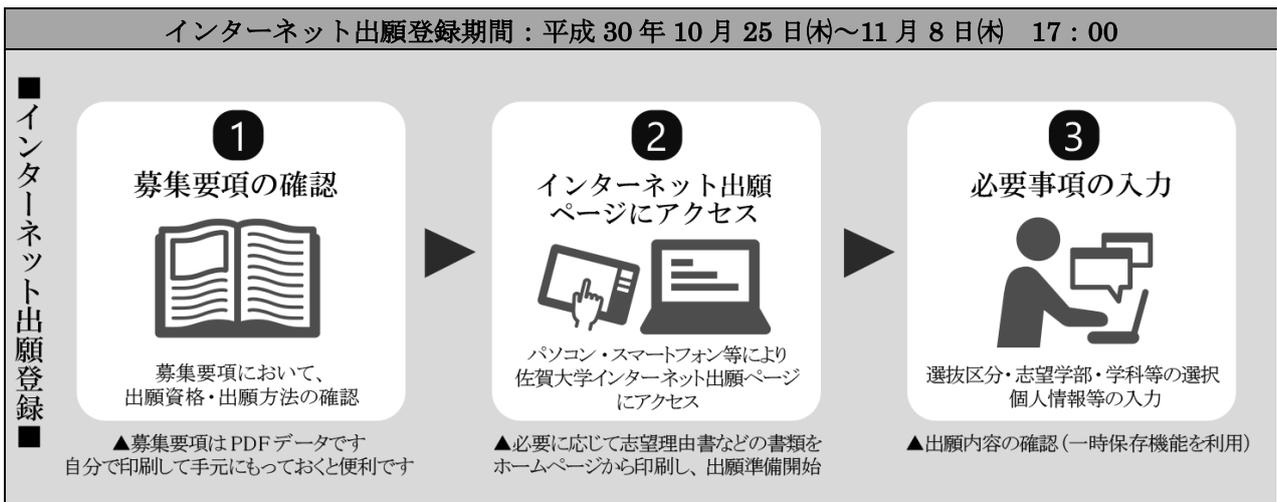
インターネット出願システムより、支払い方法を確認の上、お支払いください。なお、振り込み手数料として別途640円が必要です。

検定料の返還に関しては、次に該当する場合を除き、いかなる理由があっても既納の検定料は一切返還いたしません。

○検定料を振り込んだが、本学に出願書類を提出しなかった場合、出願書類が受理されなかった場合、又は検定料を誤って二重に振り込んだ場合は検定料を全額返還いたします。返還請求の方法等については、学務部入試課までお問い合わせください。

お問い合わせ先	お問い合わせ内容
志願受付操作サポート窓口 TEL:0120-752-257 (出願登録期間の9:00~20:00)	インターネット出願システムについて ・操作方法 ・入学検定料支払い方法 ・証明写真データアップロード方法 等
佐賀大学学務部入試課 TEL:0952-28-8178 (平日の9:00~17:00) e-mail : contact@mail.admin.saga-u.ac.jp	入試全般について ・出願資格 ・入試科目 ・出願書類 等

〈インターネット出願の流れ〉



●出願に必要な書類等

出願書類等		備 考
インターネット出願システムより登録・印刷	①出願確認票	インターネット出願システムの「申し込み一覧」より印刷してください。 ※出願確認票には、志望学部・学科、住所、氏名等登録した出願情報が記載されています。
	②証明写真データ	インターネット出願システムの「写真の登録・確認」より上半身脱帽正面向き無背景で、直近3か月以内に撮影した100KB～5MBのjpg又はpngデータを登録してください。
	③宛名ラベル	インターネット出願システムの「申し込み一覧」より印刷し、書類送付用の封筒（市販の角形2号（240×332 mm））に貼り付けてください。
出願に必要な書類	④身上記録書	本学所定の身上記録書に必要事項を記入してください。（理工学部については、最終出身学校の所見の記録があるもの）
	⑤卒業（修了）証明書又は卒業（修了）見込証明書	最終卒業（修了）学校の証明書を提出してください。 医学部については、卒業（修了）学校の沿革、概要及びカリキュラムを記載した学校要覧等を、可能であれば提出してください。
	⑥在学期間証明書	外国において、2年以上継続して学校教育を受けたことを証するものを提出してください。
	⑦成績証明書	最終卒業（修了）学校の証明書を提出してください。なお、日本の高等学校に在学したことがある場合は、当該高等学校長の作成した所定の調査書も併せて提出してください。 ・飛び級や繰り上げ卒業等の事実があれば記載してください。 ・科目名、成績評価等が符号又は略字等により表示されている場合は、その説明書を添付してください。
	⑧IB資格証書等	国際バカロレア事務局が授与する国際バカロレア資格を取得した者は、その資格証書の写しと国際バカロレア最終試験6科目の成績証明書を提出してください。
	⑨一般的大学入学資格証明書	ドイツ連邦共和国において、一般的大学入学資格（アビトゥア資格）を取得した者は、その資格証明書の写しを提出してください。
	⑩バカロレア資格証書等	フランス共和国において、バカロレア資格を取得した者は、その資格証書の写しとバカロレア資格試験成績証明書を提出してください。
	⑪GCE-Aレベル成績評価証明書	英国において GCE-A レベル資格を取得した者は、成績評価証明書を提出してください。
	⑫評価団体から認定を受けていることが確認できる書類	出願資格（6）で出願する者は、当該教育施設が国際的に評価団体（WASC, ACSI, CIS）から認定を受けていることが確認できる書類を提出してください。

出願書類等		備考
出願に必要な書類	⑬国家試験等の統一試験成績評価証明書	各国の教育制度による、次の国家試験等の統一試験を受験している者は、成績証明書を必ず提出してください。 <ul style="list-style-type: none"> ・Scholastic Aptitude Test (SAT) (アメリカ) ・American College Testing-Examination (ACT) (アメリカ) ・General Certificate of Education (GCE) (イギリス) ・その他の国の成績評価証明書 (なお、統一試験制度についての公式資料等を添付してください。)
	⑭在留資格を証明する書類	○日本国籍を有しない者で、現に日本国内に在住しているときは、市区町村長の発行する「住民票の写し」(在留期間が記載されたもの)を提出してください。(「在留カード」の表裏両面の写しでも可) ○出願時に日本国内に在住していない者は、パスポートの写し(写真及び在留資格・期間の分かるページ)を提出してください。
	⑮帰国証明書等(医学部志願者のみ)	入国管理事務所(法務省)発行のものを提出してください。この場合、パスポートの写(顔写真及び氏名等が記載された頁、出国及び帰国のスタンプが押印された頁)でも構いません。出願時に海外に在住する者は、日本国の在外公館発行の「海外在留証明書」を提出してください。
	⑯本人及び保護者の海外在留証明書等(様式自由)(医学部志願者のみ)	在外公館又は保護者の所属する機関の長による「海外在留証明書」(滞在期間、在留地を明記したもの)を提出してください。
	⑰入学検定料免除申請書類(該当者のみ)	申請を行う場合は、インターネット出願登録前に入試課までご連絡いただき、申請書類を準備の上、出願書類と併せて提出してください。

東日本大震災又は熊本地震で被災された佐賀大学志願者への入学検定料の免除について

1. 免除申請の要件

入学検定料の免除を申請できるのは、次に該当する者です。

(ア) 東日本大震災における災害救助法が適用されている地域で被災した志願者で、次のいずれかに該当する者

- ① 主たる家計支持者が所有する自宅家屋が全壊、大規模半壊、半壊、流失した場合
- ② 主たる家計支持者が死亡又は行方不明の場合

(イ) 居住地が福島第一原子力発電所事故により、帰還困難区域、居住制限区域又は避難指示解除準備区域に指定された者

(ウ) 熊本地震における災害救助法が適用されている地域で被災した志願者で、次のいずれかに該当する者

- ① 主たる家計支持者が所有する自宅家屋が全壊、大規模半壊、半壊、流失した場合
- ② 主たる家計支持者が死亡又は行方不明の場合

2. 申請方法

申請予定者は、電話による事前審査を行いますので、インターネット出願を行う前に本学入試課へ連絡してください。

3. 申請書類

(ア) 「入学検定料免除申請書」

本学ホームページ [「受験生の方へ > 募集要項等ダウンロード」](#) からダウンロードできます。

- (イ)「り災証明書（写し可）」（上記1.（ア）の①又は（ウ）の①に該当する者）
- (ウ)「死亡又は行方不明を証明する書類」（上記1.（ア）の②又は（ウ）の②に該当する者）
- (エ)「被災証明書（写し可）」（上記1.（イ）に該当する者）

7 入試方法

(1) 入試方法

出願書類に基づき、本学が行う小論文等及び面接の結果を総合して決定します。なお、医学部は大学入試センター試験を、理工学部及び農学部は大学入試センター試験及び個別学力検査を免除します。

(2) 採点・評価基準

① 医学部

ア 学力検査の教科名・科目名等

数学 数学Ⅰ・数学Ⅱ・数学Ⅲ・数学A・数学B（注）

理科 物理基礎・物理，化学基礎・化学

外国語 コミュニケーション英語Ⅰ・コミュニケーション英語Ⅱ・コミュニケーション英語Ⅲ・
英語表現Ⅰ・英語表現Ⅱ

（注）数学Ⅰ，数学Ⅱ，数学Ⅲ，数学Aは全範囲から出題します。数学Bは，「数列」，「ベクトル」を出題範囲とします。

イ 面接の採点・評価基準

医学部志望の動機，学習意欲，積極性，生命や医療に対する倫理観，チーム医療の一員となる上で不可欠の協調性やコミュニケーション能力について対話・口述を通して評価し，将来優れた医師になるために十分な適性を備えているかどうかを総合的に判断します。

② 理工学部及び農学部

ア 小論文の採点・評価基準

出題されたテーマについて，解釈力，論理的思考力，表現力及び記述力等をみます。

イ 面接の採点・評価基準

必要な基礎知識，自己の目標，志望分野又はコースに対する意欲を問います。

(3) 合否判定基準

① 医学部

学力検査，面接，提出書類を総合して最終的な合格者を決定します。なお，面接の評価が低い場合は不合格とすることがあります。

② 理工学部及び農学部

書類（成績証明書等），小論文及び面接等の結果を資料として判定の上，合格者を決定します。

8 試験日時，試験実施内容及び試験場

学部	試験日	試験時間	試験内容	試験場
医学部	平成31年 2月25日(月)	9:30～11:10	英語	医学部 (鍋島キャンパス)
		12:30～14:30	数学	
		15:30～17:00	理科	
	平成31年 2月26日(火)	9:10～	面接	
理工学部	平成30年 11月30日(金)	9:15～10:45	小論文	理工学部 (本庄キャンパス)
		11:15～	面接(口頭試問を含む)	
農学部	平成30年 11月30日(金)	11:15～12:45	小論文	農学部 (本庄キャンパス)
		13:30～	面接(口頭試問を含む)	

9 受験にあたっての主な注意事項

- (1) 出願期間終了後，出願時に登録したEメールアドレスに「【佐賀大学】インターネット出願 受験番号確定のご連絡メール」を送信しますので，インターネット出願システムの「申し込み一覧」よりA4用紙に受験票を印刷し，受験時に持参してください。
- (2) 受験者は，次により集合してください。なお，「【佐賀大学】インターネット出願 受験番号のご連絡メール」受信後，本学ホームページの[「受験者の方へ > 帰国子女特別入試」](#)に集合場所等を記した「受験案内」を掲載しますので，指定された場所に集合してください。
 - 医学部
 - 平成31年2月25日(月) 9時までに医学部の指定した場所
 - 平成31年2月26日(火) 8時50分までに医学部の指定した場所
 - 理工学部
 - 平成30年11月30日(金) 9時までに各学部の指定した場所
 - 農学部
 - 平成30年11月30日(金) 11時までに農学部の指定した場所
- (3) 試験室では受験番号と机上の番号が一致するように着席し，受験票を机上の右上に置いてください。机上には，受験票，筆記用具，眼鏡及び時計(計時機能だけのもの)以外のものは置かないでください。その他の荷物は監督者の指示に従い，机の下の足元又は横に置いてください。
- (4) スマートフォンや携帯電話，腕時計型端末等の電子機器類を持参した場合は，試験室に入る前に必ずアラームの設定を解除し電源を切ってかばん等に入れておいてください。身に付けていたり，手に持っていると不正行為になることがあります。
- (5) 試験時間中，トイレを申し出たい者及び気分が悪くなった者等は，手を挙げて監督者の指示を受けてください。
- (6) 受験票を忘れたとき又は紛失したときは，直ちに担当者に申し出て指示を受けてください。
- (7) 受験できなくなった場合は，試験日の前日までに学務部入試課まで連絡してください。
- (8) 試験開始後30分以上遅刻した者は，入室できません。また，試験途中での退室は認めません。
- (9) 面接では，受付から解散までの所要時間が多少長くなることもあるので，その心づもりでいてください。
- (10) 弁当及び飲み物は，各自持参してください。

10 合格者の発表

(1) 合格者の発表は、本学「学務部入試課（佐賀市本庄町1番地）」前に合格者の受験番号を掲示するとともに、「日本国内の連絡先」あてに本学所定の合格通知書をもって通知します。なお、以下の合格者発表日時の約30分後に本学ホームページにも合格者受験番号を掲載します。

(2) 日時等

●医学部 平成31年3月9日(土) 10時

●理工学部及び農学部 平成30年12月10日(月) 10時

※ 電話による可否に関する問い合わせには一切応じかねますのでご了承ください。

11 佐賀大学の一般入試を志願する場合

帰国子女特別入試の不合格者で、本学の一般入試に出願する場合は、「一般入試学生募集要項」に従って、出願してください。なお、医学部医学科については、試験日より前に後期日程へ出願することになりますので、注意してください。

12 入学手続

(1) 入学手続の内容

下記②の入学手続期間内において、次に掲げる関係書類の提出及び入学料の納入を完了してください。

① 入学手続関係書類

本学所定の誓約書及び学生カード（合格者に対し、合格通知書と同時に郵送します）、写真（2枚）

② 入学料

282,000円（入学手続時に納入してください）

※この金額は、平成30年4月現在のものであります。

(2) 入学手続期間

入学手続書類は、以下の手続き期間最終日の17時までに必着するように発送してください。期間内に入学手続をしなかった者は、入学辞退者とします。

●医学部医学科 平成31年3月11日(月)～3月15日(金)

●理工学部・農学部 平成31年1月21日(月)～1月24日(木)

(留意事項)

① 入学時に入学料の改定が行われた場合には、改定後の入学料を納入していただくことになります。なお、合格通知書送付の際、納入方法を含め、改めてお知らせします。

② 納入した入学料は、いかなる理由があっても返還しません。

③ 下記「入学料免除の申請対象者」のいずれかに該当する特別な事情により入学料の納入が著しく困難であると認められる場合、定められた資格・基準等に基づき書類選考を行い、入学料の全額又は半額免除及び徴収を猶予する制度があります。申請方法等については、学生生活課（0952-28-8486）にお問い合わせください。

入学料免除の申請対象者

- ・入学前1年以内に学資負担者が死亡した方
- ・入学前1年以内に本人若しくは学資負担者が風水害等の災害を受けた方

13 授業料

(1) 授業料の金額

前期分：267,900円 後期分：267,900円 [年額535,800円]

※この金額は、平成30年4月現在のものです。

(2) 納入方法

授業料は「口座振替制度」の利用をお願いしています。

(3) 口座振替日

前期分：2019年5月27日（月） 後期分：2019年11月27日（水）

(留意事項)

- ① 入学時又は在学中に授業料の改定が行われた場合には、改定後の授業料を納入していただくことになります。
- ② 下記「授業料免除の申請対象者」のいずれかに該当する特別な事情により授業料の納入が著しく困難であると認められる場合、定められた資格・基準等に基づき書類選考を行い、授業料（半期分）の全額又は半額を免除する制度があります。申請方法等については、学生生活課（0952-28-8486）にお問い合わせいただくか、本学ホームページをご確認ください。

<http://www.sc.admin.saga-u.ac.jp/kezai.html>

授業料免除の申請対象者

- ・ 経済的理由（各種ローンや負債等の返済を除く）によって授業料の納付が困難であり、かつ、学業優秀と認められる方
- ・ 入学前1年以内に学資負担者が死亡した方、又は本人若しくは学資負担者が風水害等の災害を受け、授業料の納付が著しく困難と認められる方

14 請求により本人に開示される個人情報

入試成績の通知について

入試成績は、佐賀大学入学試験の試験について、入学志願者本人からの希望に基づき、郵送により通知します。

(1) 成績通知の内容

- 医学部 合格者に総点を、不合格者に合格最低点との得点差をランク別に通知します。
- 理工学部・農学部 小論文及び面接等の段階評価を通知します。

(2) 成績の通知時期

出願時に成績通知を希望した志願者に2019年5月1日以降に成績通知を郵送します。成績通知書が5月31日（金）までに届かない場合は、佐賀大学入試課（0952-28-8178）に電話で問い合わせてください。なお、成績通知書は再発行いたしませんので、大切に保管してください。

(3) 成績通知の申込方法

成績通知を希望する志願者は、インターネット出願画面上の「入試成績の開示請求」欄の「希望する」にチェックし、成績通知手数料（400円）を検定料と併せて振り込んでください。なお、出願後に成績通知の希望の有無を変更することはできません。

15 個人情報の取扱い

独立行政法人等の保有する個人情報の保護に関する法律の施行に伴い、入学志願者から提出された出願書類等に記載されている個人情報については、入学者選抜に係る業務（統計処理などの付随する業務を含む）以外に、教育目的等（入学料・授業料免除、入学料徴収猶予及び奨学金等を含む）に利用します。

※本学が取得した個人情報は、「独立行政法人等の保有する個人情報の保護に関する法律」第9条に規定されている場合を除き、志願者本人の同意を得ることなく他の目的で利用又は第三者に提供する事はありません。

16 障がい等を有する志願者との事前相談

障がい等を有する志願者で、受験上及び修学上の配慮を必要とする方は、出願前に下記の内容を記載した申請書（様式は任意）を入試課に送付し相談してください。

なお、本学では、学生支援室を設置して、障がい等のある学生及び障がい等のある入学志願者への支援を行っています。

＊申請書の内容

志願学部・学科（コース・専攻）

障がいの種類・程度

受験上の配慮を希望する事項

修学上の配慮を希望する事項

出身学校等でとられていた配慮

日常生活の状況

連絡先（氏名、電話番号、住所、出身高校）

○相談の時期

平成30年10月5日(金)まで

なお、相談の内容によっては、本学の試験までに対応できず、配慮を希望される措置が講じられない場合がありますので、可能な限り早めに相談してください。

また、期限後に本学を志願することとなった場合及び不慮の事故等により障がい等を有することとなった場合は、その時点で速やかに相談してください。

17 佐賀大学生協からのお知らせ

(1) 現在外国に在住している者は、日本における連絡者との間に十分な連絡体制をとっておいてください。

(2) 受験者の宿泊斡旋について

佐賀大学生協同組合（以下、佐賀大学生協と略す）では受験者の宿泊斡旋は行いません。宿泊を必要とする場合は、次のところに照会すると便利です。

なお、この他、宿泊斡旋を行うところもあります。

(ア) JTB コンベンションサポートセンター

〒810-0072 福岡市中央区長浜1-1-35 新KBC ビル6F 電話092-751-2102

営業時間は月～金曜日の9:30～17:30（土日祝日は休み）

(イ) 日本旅行佐賀支店

〒840-0816 佐賀市駅南本町3-7 電話0952-24-2218

営業時間は月～金曜日の9:30～17:30（土日祝日は休み）

(3) アパート・マンション等の紹介、教科書教材等の資料請求について

合格者へのアパート・マンション等の紹介は、佐賀大学生協や周辺不動産業者が行っています。受験時に資料請求案内を配布しますが、早めの資料請求予約、問合せは以下の方法よりお願いします。教科

書、教材等の案内も平成31年3月初旬に佐賀大学生協から送付いたします。

(ア) インターネット出願時に資料請求する

インターネット出願システムの「個人情報入力」の「大学生協への情報提供確認」において、「大学生協へ氏名・住所等を提供する」を選択してください。後日、登録された住所に資料を送付いたします。

(イ) 電話で資料請求する

佐賀大学生協までお問い合わせください。

佐賀大学生協生活協同組合佐賀市本庄町1番地佐賀大学キャンパス内

電話（代表）0952-25-4450 月曜～金曜10：00～17：00

(ウ) 佐賀大学生協のホームページから資料請求する

<http://kyushu.seikyou.ne.jp/scoop/>「佐賀大学生協」で検索下さい。

18 お問い合わせ先

佐賀大学学務部入試課

〒840-8502 佐賀県佐賀市本庄町1番地

TEL：0952-28-8178

e-mail：contact@mail.admin.saga-u.ac.jp

19 佐賀大学における個人ノートパソコン等の活用について

佐賀大学では、平成31年度入学生より、学生一人ひとりが個人のノートパソコン等を保有していることを前提とした教育を開始します。

目的

従来の大学では、教員が知識を伝達する講義が教育の中心でした。近年では、学生が自ら課題を発見し解決方法を開拓するアクティブラーニングと呼ばれる手法が重視されています。佐賀大学でも、授業中に学生がインターネットなどを通じて事例などを調査する、調査結果をグループで取りまとめ発表するなどアクティブラーニング手法を取り入れようとしています。また、経済や交通、人口移動などのデータを分析し、新しいサービスを開発しようとするデータサイエンスの教育にも力を入れようとしています。このような教育を進めていくうえで、パソコンのある特別な教室ではなく、普通の教室の授業で、学生一人ひとりがノートパソコン等を持ち、活用できることが必要となります。

一人ひとりのPC

上記の目的を達成するために、平成31年度入学生より、学生一人ひとりにノートパソコン等を保有していることを求めることになりました。個人のノートパソコンを利用した授業は1年生から始まります。ただし、入学時以前からノートパソコンを保有している学生に、入学時に新たなノートパソコン等を購入することを求めるものではありません。専門科目が始まる2年次以前は、文書作成や表計算などの軽微な作業が中心ですので、大学入学以前に保有しているノートパソコンや、タブレット（キーボードは必要）でも十分です。

なお、佐賀大学ではMicrosoft の包括ライセンス契約を保有しており、Office (Word, Excel, PowerPoint 他) を無償で利用することができます。また、ウィルス対策ソフトウェアについても準備します。そのため、これらのソフトウェアを事前に購入する必要はありません。入学後にインストール作業等を支援します。また、学内には無線LAN を整備しています。学生は自由に利用することができます。

新規購入する場合のノートパソコンの性能などについては、12月ごろに、佐賀大学HP 等を通じてお知らせする予定です。

本件に関する問い合わせ先
佐賀大学学務部教務課（教育企画）

TEL 0952-28-8163